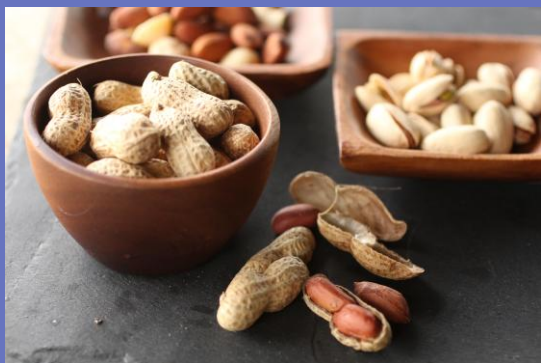




主力商品 千葉県産半立落花生

- 本社所在地：千葉県市原市
- 事業概要：地元千葉の食材を使ったお土産品の卸売 千葉ならではの商品の卸売
- 常時使用する従業員：10名
(2025年6月時点)
- 現在の売上高：40億円
(2024年8月期)
- 法人番号：4040001054112
- Web：https://www.yamasu.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
諏訪 寿一

まだ見ぬその先へー未来に革命を。

私たちは、100億円という数字を“通過点”とし単なる売上目標ではなく、「食」を通して社会にどれだけ価値を届けられるかという、挑戦として考えています。私たちは食品の卸売という事業から次のフェーズに進もうとしています。それが、「未来型食品製造業の創造」です。これからは、“つなぐ”だけでなく“つくる”会社へ。自らの手で商品を開発し、多様化する未来市場へのニーズに対応していきます。多品種少量という一見非効率なスタイルでも、私たちは生産性向上を実現します。変化を恐れず、挑戦を続けることで、私たちにしかできない価値を創出するという信念を胸に、100億円の未来を、自らの手で創り上げていきます。「まだ見ぬその先へー未来に革命を。」社員皆で手を取り合い、お客様、取引先様と共に、挑み続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高達成に向け、当社は未来型食品製造業を創り上げるにより、個別のカスタマイズ、短納期、高品質、そして環境に配慮した製品といった多様化するお客様の要望に応え、年率9.6%程度の成長を目指します。さらに、ファクトリーtoカフェという新業態を通じ、また、地域に根差した顧客体験の提供を行い、新たな収益源の確立も同時に目指します。

課題

従来の大量生産型の生産設備から多品種少量型の価値創出可能な生産設備の導入
人手不足への対応としてのロボットの導入
物価上昇等によるコスト増への対応
海外市場への進出
専門的知識を有する人材不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・未来型食品製造業の創造：新工場を建設し、多品種少量生産を実現します。これにより、多様化・高度化する顧客ニーズへ迅速に対応できる生産体制を構築します。
- ・挑戦する組織への変革：DXや商品開発を担う専門人材の育成に注力し、変化を恐れず挑戦できる強い組織を創り上げます。
- ・市場開拓と新規事業：M&Aも活用して国内外の販路を拡大します。また、新業態「ファクトリー to カフェ」を立ち上げ、新たな顧客体験と収益源を創出します。

実施体制

- ・新工場建設：社長直轄のプロジェクトチームを組成し、各部門の精鋭が計画を強力に推進します。
- ・人材育成：人事部門が主体となり、外部専門家の知見も活用して全社的な育成プログラムを策定・実行します。
- ・市場開拓と新規事業：機能を強化した「事業開発部」と新設する「新規事業部」が、国内外の販路拡大と「ファクトリー to カフェ」事業をそれぞれ専門的に担います。